

「世界津波の日」における取組について

令和3年3月26日
内閣官房国土強靱化推進室



「世界津波の日」座談会

■ 趣 旨: 11月5日の「世界津波の日」の紹介とともに、国土強靱化担当大臣と防災対策等に取り組む関係者による座談会を開催し、東日本大震災の教訓等をもとに津波防災と国土強靱化の重要性を伝えていくための課題や方向性等について、若い世代の視点も踏まえて意見交換を行い、その概要を関係地方新聞紙面等に掲載。

■ 参加者: 小此木八郎 国土強靱化担当大臣
(敬称略) 藤井聡 ナショナル・レジリエンス(防災・減災)懇談会座長、京都大学大学院教授
井戸静星 2019高校生サミット議長(北海道札幌国際情報高校3年生)
伊森安美 2018高校生サミット議長(同志社女子大学1年生)
角田かりん 震災伝承や防災などの活動を実施(東北福祉大学3年生)
酒井千佳 フリーアナウンサー

■ 掲載日: 令和2年11月5日(木)

■ 掲載紙について

○関係12紙

- ・東日本大震災での被災3県(岩手日報、河北新報、福島民報、福島民友)
- ・南海トラフ地震において甚大な被害が予想される8県(静岡新聞、中日新聞=愛知・三重=、紀伊民報、徳島新聞、高知新聞、大分合同新聞、宮崎日日新聞) 等

○共同通信サイト「OVO(オーヴォ)」



掲載紙面の一例(岩手日報)